



## ~大阪国体 近畿ブロック大会 優勝~

### 大阪国体 国民体育大会 出場を決める

#### 決勝で兵庫国体に勝利

第67回国民体育大会出場チームを決める近畿ブロック大会決勝が8月18日、和歌山県串本町で行われ、大阪が兵庫を1-0で破り優勝を果たした。

前半両チームとも得点が無く苦しい時間が続いたが、後半本校卒業生の吉田(姫路獨協大学所属)が得点、追い上げる兵庫の攻撃をかわし優勝をつかんだ。大阪国体には大阪桐蔭の卒業生や現役生9名が選ばれており、また京都国体にも2名、和歌山国体にも卒業生1名が選ばれた。

大阪は準決勝で滋賀に4-0で、一方兵庫は京都を6-0で破り決勝に進出した。桐蔭女子サッカー一部は全員でこの試合を観戦した。

#### ◇準決勝(8月17日、和歌山県串本町サン・ナンタランド多目的グラウンド)40分ハーフ (カッコは前半のスコア)

大阪国体 4-0(2-0) 滋賀国体

【得失点】得点者は不明

大阪はシードだったので準決勝からの戦いだった。相手は滋賀。この試合も大阪桐蔭の選手が多く出場した。

ほとんど大阪が攻めるゲームとなった。セットプレーで危ない場面があったが前半2点、後半2点をあげ4-0の圧勝となった。

#### ◇決勝(8月18日、和歌山県)40分ハーフ

大阪国体 1-0(0-0)兵庫国体

【得失点】吉田

昨年に引き続き今年も決勝戦の相手は兵庫だった。兵庫は武庫川女子大学、日ノ本学園、日ノ本短期大学などの選手が選ばれており、大変レベルの高いチームだ。

前半は両チームともチャンスはあったが得点できず0-0でハーフタイムを迎えた。後半の中盤に左サイドからクロスボールが上がり右サイドハーフの本校卒業生の吉田(姫路獨協大学所属)があわせ得点。その後大阪がこの得点を守りきり優勝を果たした。

国民体育大会の1回戦は宮城国体と対戦する。

### 大商学園に勝利

#### ◇2012 関西Liga Student順位決定戦(8月22日、播磨光都グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭高校 3-1(2-1)大商学園高校

【得失点】16分濱本、20分失点、37分泊、68分濱本

【得失点】

【得失点】

【得失点】

【得失点】

【得失点】

8月22日、兵庫県播磨光都グラウンドで関西Liga2012の9、10位決定戦が行われ、大商学園に3-1で勝利した。勝利したものの課題が多く残る試合となった。

前半先制点を入れることができたがすぐ失点してしまった。得点してもすぐ守備が乱れる悪い流れをまた作った。前半終了直前に濱本からのパスを泊が前線で受けゴール、2-1でハーフタイムを迎えた。後半18分混戦から濱本が追加点を入れつき放し勝利を収めた。大商学園戦の勝利は2010年12月16日関西高校リーグで勝って以来となった。大商学園との通算成績は大阪桐蔭の16勝6分9敗。

### 全国高校大阪予選

#### ◇高体連総体予選リーグ第1節(8月26日、松原高校)30分ハーフ

大阪桐蔭高校 9-0(6-0)松原高校

【得失点】5分持田、8分田中、13分泊、18分持田、29分濱本、43分岩根、50分濱本、51分岩根、52分濱本

8月26日、高体連総体予選リーグ第1節が松原高校で行われた。この大会は、1月にある高校選手権大会の出場が決まる関西大会につながる大会である。大阪大会上位2校が関西大会に出場できる。今年の大阪桐蔭の目標は昨年逃した高校選手権優勝。インターハイにも出場できなかった悔しさをバネになんとしても出場したいという強い意気込みで大会に挑んだ。

開始から攻撃的に試合を進め前半は6点、後半は3点という得点だったが、

チャンスの割には得点を上げることができず、得点力不足という課題が残った。

### エスパルスカップ

8月6日から8月8日まで静岡県でエスパルスカップが行われた。この大会には本庄第一(埼玉)や十文字、飛鳥(ともに東京)など強豪校も参加した。大阪桐蔭からは2チーム出場したが、48チーム中13位と15位という結果に終わった。大会前には常葉橋高校の宿泊施設に泊まって練習試合を行った。

### 藤枝順心カップ

8月14日から16日までの3日間、藤枝順心カップが行われた。大阪桐蔭は3チームに分かれて出場し、浦和レッズやジェフ千葉、藤枝順心高校などの強豪チームと対戦するという貴重な体験ができ、充実した3日間となった。

◇試合結果

0-6 藤枝順心、1-7 JEF 千葉、5-0 ヤマトシェルフィールド、0-5 藤枝順心、2-5 浦和レッズ、0-1 神戸FC、0-5 藤枝順心、5-4 藤枝順心 JrY、0-1 浦和レッズ、5-0 INAC 神戸

### マウリツィオサッカースクール

8月10日、本校恒例行事となっている、「イタリア人コーチサッカースクール」が行われた。今年の3月に2、3年生はイタリア遠征に行っており、そのときに学んだイタリア流の攻撃的なサッカーを思い出せたスクールとなった。1年生は普段とは違うサッカーを学ぶことができ、勉強になったと思う。

### 甲子園野球応援

8月18日に全国高校野球選手権大会の2回戦大阪桐蔭高校対済々黌高校が甲子園球場で行われ、女子サッカー一部は応援に駆けつけた。試合は6-2で勝利した。その後決勝まで勝ち進み、春の選抜大会決勝戦と同じ星光学院高校と対戦、3-0で勝利し史上7校目となる春夏連覇を果たした。この野球部の活躍は、女子サッカー部にとっても誇りであり大変大きな刺激となった。